

月刊

社協
かるか

社協だより

平成29年
3月号発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL: 844-0826

厳しい冬もようやく去り、広島に一番近い「本物の田舎狩留家」には春の陽光が一杯。今にも花々が咲き乱れそうな暖かさを感じる頃となりました。

二十七年度から始めた「狩留家・町づくりを考えるワークショップ」は、三月十八日に第七回を開催して終了しました。近

日中に報告書が皆様に配布される予定になっています。「拠点やコミュニティセンターの骨格作り」に多くの時間を注ぎ、「ご協力頂いた皆様ご苦労様でした。」

狩留家では十年前の人口が約千四百五十人、現在の人口は約千三百人と、十年間で百五十人(+)の人口減が生じています。毎年対前年で平均一%ずつ人口が減り続けていたのです。そのことに危機感を感じて、いろいろな人やグループが史跡探訪会、名勝の発掘、特産会、「狩留家なす」の販売、町内の盛り上げと共にお客様さんを招く行事として、「芸能演百年祭」「シリの復活」「狩留家文化講演会」等の行事を行つ

てきました。それらのことが効を奏したのか、最近では若い夫婦や小さなお子さんを見かけることが多くなってきました。

この流れを推進するため、若者が狩留家に集いつくるような町づくりを取り組みましょう。若い女性はお花が大好きで

手し、狩留家全体を「花の町」にすることが今後の狩留家ジンの繁栄への道に繋がると思います。

各家の道から見える場所に花木を植えるなどして、かぐわしい香りが風に漂つてくるように、皆で「花留家」を創りましょう。(会長記)

第五回 狩留家文化講演会開催

三月十一日(土) 狩留

家集会所において、「地域ジン学びのカフェ」と題し、大竹市玖波公民館

で

「寺・神社訪問」等、中

でも好評だったものは、

ファッショ

ンシヨンシヨー「玖

波コレ

でした。市長さ

ん、警察署長さん、中学

生、男女を問わずの百七

十人がモ

デルになり、シヨー

が開催され、大変な盛り

ます。

私はこれからも活

動を通して「集い学ぶ場

「地域の絆を作る場」としての公民館を提供して

います。

私はこれからも活

動を通して「集い学ぶ場

「地域の絆を作る場」としての公民館を提供して

います。

います。

「寺・神社訪問」等、中

でも好評だったものは、

ファッショ

ンシヨンシヨー「玖

波コレ

でした。市長さ

ん、警察署長さん、中学

生、男女を問わずの百七

十人がモ

デルになり、シヨー

が開催され、大変な盛り

ます。

私はこれからも活

動を通して「集い学ぶ場

「地域の絆を作る場」としての公民館を提供して

います。

私はこれからも活

動を通して「集い学ぶ場

「地域の絆を作る場」としての公民館を提供して

います。

三、平成二十九年度総括と反省

四、平成二十九年度基本方針と具体的取り組み

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

理事会報告 平成二十九年三月十四日

議題

手し、駅構内や駅前から着

の町」にすることが今後の狩留家ジンの繁栄への道に繋がると思います。

二、平成二十八年度各部・各サロンの活動報告及び反

省と課題

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

四、平成二十九年度基本方針と反省

三、平成二十九年度基本方針と反省

春のプレーパーク in 狩小川

三月五日の寒い日、空は曇りで今にも雨が降ります。玖波公民館では、色々な祭りやイベントを行い、公民館の来館者を増やし、人と人の繋がりを通し街の活性化に取り組みました。その一例として「玖波マルシェ」、「留学生との国際交流」、「古民家カフェ」

上がりました。

これが

から

の

は

から

は

から

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

が

は

は

は

は

は

は

は

は



二月資源ごみ売り上 二万一千円

愛の灯

久保田 昇様より寄付
うございました。